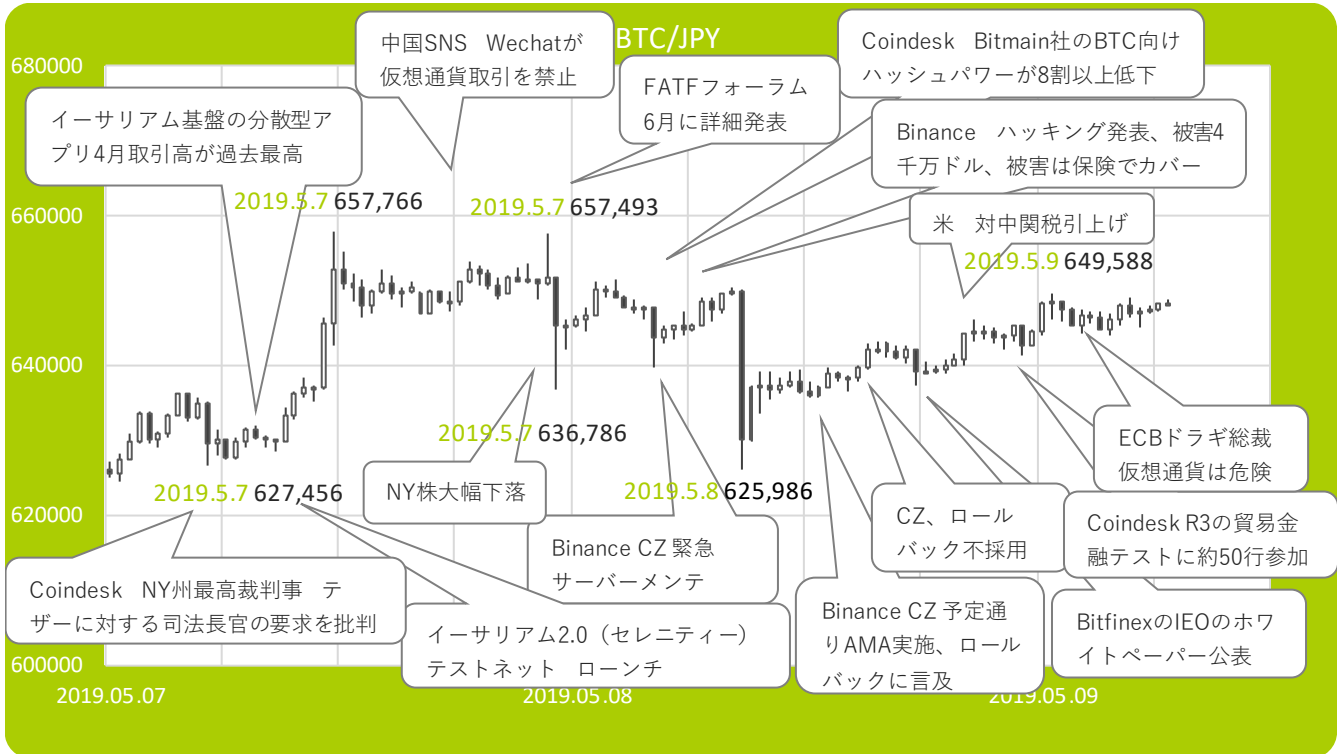


【ECB ドラギ総裁、仮想通貨は危険～悪材料こなす】



通貨	BTC	ETH	XRP	BCH	LTC
価格	645,288	19,207	33.4	31,875	8,354
前日比	+2.8%	▼0.1%	▼0.2%	▼0.5%	▼0.0%

Review

悪材料乗り越える

昨日のBTC相場はBinanceのハッキング事件で急落するも反発、悪材料が続く中、底堅さを見せ、相場の地合いの強さを印象付ける展開となった。ETHの上昇もあり66万円をトライするも失敗、Binanceがハッキング被害を公表すると62万円台まで値を下げた。しかし、同社が被害額は保険(基金)でカバーされるとしたことや、同社CEOが発表の数時間後に利用者の質問に回答(AMA)したこともあり安心感が広まった。ただ、AMAでBTCコア開発者からブロックチェーンの書換の提案があったことで若干不安も広がったが、同氏は不採用を表明した。その後もECBドラギ総裁が仮想通貨は危険とのコメントなど悪材料が続くも底堅さを見せている。

Outlook

それでも6000ドルは重い

本日のBTC相場は高値圏での揉み合いを予想する。Wechatの仮想通貨取引禁止、Bitmainのハッシュレート低下、Binanceのハッキング、米対中関税引上げ、ドラギ発言とこれだけ悪材料が続いているにも関わらずBTC相場は底堅さを見せており、地合いの強さを示している。仮想通貨業界内の事情より、既存の法定通貨に対する疑問視が勝っているといったところか。仮想通貨を批判するドラギ総裁だが、ではマイナス金利での貸出を検討されているユーロに投資しるとでも言うのだろうか。こうした中、6000ドルを再トライするのは時間の問題だろうが、こうした消極的材料だけでは、その水準を抜けるには材料不足と考える。

著作権表示@2019 FXcoin 株式会社

本レポートは一般的な情報提供を目的に作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。レポート内のいかなる情報又は意見も、仮想通貨の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。本レポートは信頼できるとされる情報に基づいて作成されておりますが、当社はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではありません。本レポートは予告なしに内容が変更されることがあります。本レポートは著作物であり、著作権法により保護されております。当社の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家へ配布することはできません。